

# 図書館だより No. 4

平成 24 年 7 月 20 日発行

1学期も今日で終わりとなります。1学期は慌しく過ぎていったと感じる人も多いと思いますが、振り返ってみると、どんなことがあったでしょうか。合唱祭や体育大会でクラスの結束を強めたり、部活動に励んだり、定期テストに力を入れたり、と様々なシーンで頑張った成果があることでしょう。明日から始まる夏休みの期間も、それぞれが充実した時間を過ごしてください。

充実した時間といえば、今、気になっているのが、フェルメールです。銀座のフェルメール・センター銀座で「フェルメール 光の王国展」が開催されたり、上野の東京都美術館では「マウリッツハイス美術館展」に「真珠の耳飾りの少女」が来日していたりと、フェルメールが今、旬です。ぜひ、夏休みには芸術を楽しむ時間も作ってください。

さて、8月も近づき、夏本番の暑さがやってきました。あまりの暑さに冷房の温度を下げたくなくなってしまいますが、そこはグツと堪えて、昨年に続き、今年の夏も節電に心がけて過ごしたいものです。だからといって、暑さを我慢して、体調を崩してしまってはいけません。暑さを我慢するのではなく、暑さを緩和する工夫を色々と見つけてみましょう。

## フェルメールを深く知る\*

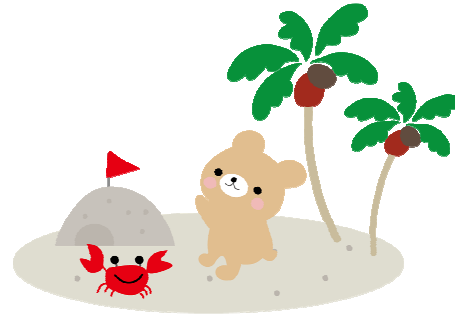
### 720-ア 『フェルメール』 小林 頼子 || 著 東京美術

フェルメールの絵画を見る機会があちこちであるこの夏は、フェルメールのことをもっと知ってみましょう。「牛乳を注ぐ女」や「真珠の耳飾りの少女」など、一度は目にしたことのある作品だけでなく、今まで知らなかった作品にもたくさんの魅力があります。また、それぞれの絵における着目点も知ることができるので、より深く作品を楽しむことができるようになります。特に、X線写真を用いた絵画の下の解析やフェルメールが表現する光の描写の解説などは読んでいてとても興味深いです。

## 夏といったらこれ\*

### 596-イ 『お家でいただく、ごちそうかき氷』 石附 浩太郎 || 著 メディアファクトリー

身体を内側からひんやりと冷やしてくれる甘くておいしいかき氷。みなさんはどの味がお好みでしょうか。夏になると、食べる機会が増えますが、お店や屋台で食べることは増えても、家で作って食べる機会はそんなに多くはないのではないのでしょうか。この本は「こんなシロップも家で作れちゃうの!？」とかき氷を作るのがワクワクしてくるようなレシピがたくさん載っています。この夏は家で作るおいしいかき氷で、暑さをしのぎませんか。



# 図書館カレンダー

この夏、図書館は下記の日程で開館します。校舎の改修工事に伴い、登校する機会が少なくなりますが、立ち寄る機会がある人は図書館を有効に利用してください。

## 7月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 |
| 29 | 30 | 31 |    |    |    |    |

## 8月

| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
|----|----|----|----|----|----|----|
|    |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  |
| 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
| 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 |
| 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |

開館日  閉館日

開館時間 \* 8 : 50 ~ 17 : 00

## 夏のおすすめ これも読んでみて

みなさん、先生方が紹介してくださった本はもう読んでみましたか。図書館では、引き続き、先生方のおすすめ本を展示していますので、今日の放課後や明日からの開館日にもどンドン借りに来てください。先生のおすすめ本はきっとみなさんの夏休みの素敵なお供になってくれることでしょう。ここでまた新たに おすすめ本を紹介していただきました。

### 佐久本先生のおすすめは…

#### 361-マ 『「エネルギーバンパイア」から身を守る方法』 タツコ・マーティン || 著 扶桑社

自分の身近に、無意識に生活しているエネルギーバンパイア。

エネルギーバンパイアって何? 読めばわかります!

エネルギーバンパイアと上手につき合う方法、避ける方法などが書いてある面白い本です!

文字も大きめなので読みやすいです。

一度しかない人生を前向きに有意義に過ごせるようになると思います!

## 1冊の本から繋げよう

今月の1冊は…

人気小説家の有川浩さん。名前を見て、男性だと思っていたという人も多いですが、女性の作家さんです。有川さんの小説は本校図書館でも大人気で、作家別の貸出は有川さんが1位かもしれない、そんな勢いです。中でも、発売当初から注目を浴び、今なお、根強い人気なのが『図書館戦争』シリーズです。ここに来て、映画が公開され、その人気が再沸騰している『図書館戦争』に今日は注目し、1冊に選びました。

### 913.6-ア 『図書館戦争』 有川 浩 著 角川書店

メディア良化法によって、本の検閲が行われる時代。人々は自由に本を読むことができなくなっていた。そこに立ち上がったのが、あらゆる作品を収集し、それらを市民に提供する権利を持つ公共図書館だった。図書館の自由を守るため、武力でもって市民の権利を守るようになる。

パワフルだけど、おちょこちょい者の笠原郁は少女時代に危機を救ってくれた図書館員に憧れ、図書隊に入隊した。そこで待っていたのは、憧れの王子様…ではなく、鬼のような教官 堂上だった！ そんな堂上と郁のやりとりは、読んでいてまったく飽きのこないおもしろさで、戦う図書館のスリルと甘い恋のドキドキの両方がこれでもかというくらい楽しめます。

物語自体はフィクションですが、作中に登場する日野図書館や中小レポートなど、実際に図書館界に大きな影響を与えた事項も登場してきていて、図書館業務に興味を湧く内容となっています。中でも、“図書館の自由が侵される時、我々は団結して、あくまで自由を守る。”という文言は何度読んでもかっこいいです。

### 『図書館戦争』 キーワード1 “本” ～本をこよなく愛する人～

### B913.6-ミ 『ビブリア古書堂の事件手帖』 三上 延 著 アスキー・メディアワークス

本に興味を持ちながらも、幼い頃のトラウマで、本を読もうとすると拒絶反応が出てしまう五浦大輔。彼は、祖母の遺した古書を査定に出したビブリア古書堂で篠原葉子と出会い、さらには、そこでアルバイトとして働くことになる。内気ながらも、本のことを語り始めると止まらなくなる葉子に話に耳を傾けていくうちに、大輔は多くの本と出会いその世界を知っていく。それと同時に、葉子の元へ舞い込む本にまつわる事件を解決するため奔走していく。

作中には、名作から知る人ぞ知る書物まで、様々な本が登場します。葉子さんの熱い語りを読んでいると、本の魅力にとらわれていきます。そんなところもこの本のおもしろいところです。

### 『図書館戦争』 キーワード2 “検閲” ～ 炎の中からよみがえる、不死鳥 ～

### B933-ブ 『華氏 451 度』 レイ・ブラッドベリ 著 早川書房

タイトルの「華氏 451 度」は「摂氏 233 度」のこと。本の素材である紙が自然発火する温度であり、主人公モンターグの所属するファイアマンの身分を示すものです。

ファイアマンと言っても消防士ではなく、禁止されている本を燃やす焚書官です。『図書館戦争』とは違い、対抗する組織はありません。ただただ、本を隠れて所有する無力な人々を拘束し本を焼いているのですが、ある少女との出会いが彼に本への好奇心を呼び起こし、焚書すべき本をこっそり隠し持つようになり、とうとう自身が追われる立場になってしまうのです。

本なんかなくても世界は変わらない、そう思っている人もけっこういるとは思いますが、本は人類が積み上げてきた知の財産です。その無関心な態度こそが、世の中の温度を華氏 451 度にしてしまうことを、私たちに訴えているような作品です。

### そして、 有川浩さんの作品を「もっと読んでみたい！！」と思った人には

### 913.6-ア 『県庁おもてなし課』 有川 浩 著 角川書店

豊かな自然以外、な一にもない高知県の観光を盛り立てるため発足した高知県庁の観光部「おもてなし課」。せっかくなのでネーミングがついているのに、みんなの腰は重く、動きも鈍い。課の最年少 掛水も何とかいい案はないかと頑張っているけど、どうもパツとしない。そんな中、とある企画で高知出身の作家、吉門と出会い、おもてなし課は、「あんたたち、自分の都合しか見えてないんだよ」と鋭い指摘を浴びせられる。自分たちの生温さを痛感した掛水は吉門に教を請いながら、新たな企画を練り出す。

ここから、おもてなし課がどう変わっていくのかが、見どころです。また、高知のなまり全開の会話が新鮮で読んでいておもしろみがあります。田舎の素朴な魅力を再発見しつつ、おもてなし課の中で芽生えた恋も見守りながら楽しんでください。